

2015年9月17日

Build Live Japan 2015 参加者 各位

地域賞の審査（VRプレゼンテーション作品追加）について

一般社団法人 IAI 日本

BLJ2015 を戦い抜いた全てのチーム（プロポーザルで課題作成に貢献された日本工学院八王子専門学校を含め）に対して、あらためて厚く御礼申し上げます。

全ての作品が、地域の皆様に感動を与えていることを重ねてお伝えいたします。

9月15日付で「5. 地域賞の審査（8作品程度への絞り込み）」について、選定結果をお知らせいたしました。

8作品程度への絞り込みは、UC-Win/Road を利用して VR プレゼンテーションを行う際の技術的な制約のために実施したものです。VR コンテンツ作成用データ（UC-Win/Road に読み込める形式のデータ）が提出されない場合に、IAI 日本がサポートし VR コンテンツ作成用データを用意する予定で、IAI 日本として対応できる作品数に限りがあったからです。結果として、複数のチームから VR コンテンツ作成用データが提出され、VR プレゼンテーションが実施できる目途がたちました。

8作品に選ばれなかったチームから絞り込みについての疑義が呈せられ、IAI 日本によるサポートなしに VR コンテンツ作成用データが提出された以下の3作品も、9月19,20日の住民へのプレゼンテーションに加えることにいたしました。ご理解いただくよう、お願い申し上げます。

- ④ 見沼ドラゴンズ
- ⑤ 近藤研アンド池畑研
- ⑩ EeL_10

なお、投票のためのA1ポスターパネルは12作品全てを展示すること、全てのチームが住民の投票の対象とすることは変わりありません。

また、9月13日（日）にオンラインのインタビューをされていないチームと話をしたいとの地域の希望があることも変わりありません。